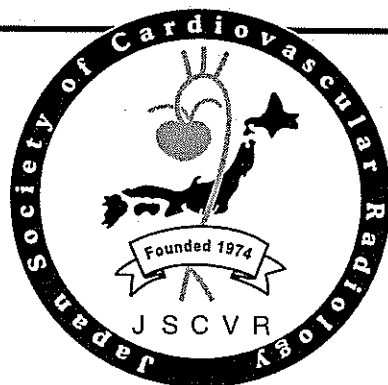


第51回 心臓血管放射線研究会



プログラム

◇会 長：山 田 哲 久

東京労災病院 放射線科

〒143-0013 東京都大田区大森南4-13-21

TEL:03-3742-7301(内線2316)、FAX:03-3744-9310

◇会 期：2000年7月15日（土）

◇会 場：東京ベイ有明ワシントンホテル

〒135-0063 東京都江東区有明3-1-25、TEL:03-5564-0111

◇事務局：国立循環器病センター 放射線診療部内

〒565-8565 吹田市藤白台5-7-1

TEL:06-6833-5012(代表)、FAX:06-6872-8100

Email:mtakamiy@hsp.ncvc.go.jp

(担当:山崎、yamakei@hsp.ncvc.go.jp)

*本プログラムはインターネット上でも公開する予定です。

(<http://www.ncvc.go.jp/kaigi/>)

共 催

心臓血管放射線研究会
日本シエーリング株式会社

ご案内

1. 総合受付

日時：7月15日（土）8:30より

場所：東京ベイ有明ワシントンホテル3Fロビー

参加費：¥3000、引き替えにネームタグ（兼出席証明書・領収証）をお渡しします。

2. 一般演題

1) 座長：

—セッションの終了時刻を厳守して下さい。質疑は1演題4分を目安としますが、ご担当いただくセッション内の時間配分は座長におまかせします。

2) 発表者：

◆口演

—一般演題の発表時間は6分とします。時間厳守をお願いします。

—スライドプロジェクター2台、ビデオ（S-VHS対応）およびコンピュータ用のマルチスキャンプロジェクター、症例検討会用OHPを用意します。

—スライドは演者自身で操作して下さい。（リモートコントローラーを演台に設置します。）2台のスライドプロジェクターは両面同時進行となります。ビデオを使用の際は映写スタッフに指示して下さい。

—コンピュータを使用して発表される方はご自身のノート型パーソナルコンピュータを持参して下さい。口演会場内にノート型パーソナルコンピュータの待機用デスクとAC電源を用意いたしますので、そこで発表前にコンピュータを待機させて下さい。

◆スライド受付

—スライド受付は研究会当日の8:30より3F「リンドウ」にて行います。

—発表用のスライドは試写した上でスライド受付スタッフに渡し、引受証を受け取って下さい。ビデオを使用の場合はスライドとビデオの使用順序をスタッフに伝えて下さい。また、PC発表の場合も、その旨スライド受付に申し出て下さい。受付は発表の20分前までをお願いします。

—スライド・ビデオの返却もスライド受付で行います。発表後は速やかに、引受証をスタッフに提示し受け取って下さい。

◆抄録

—抄録は事前に事務局にお送りください。e-mailが望ましいですが、FAXでも受付可能です。抄録は日獨医報（日本シエーリング社発刊）に掲載します。

期 日：2000年7月12日（水）まで

送付先：心臓血管放射線研究会事務局（国立循環器病センター放射線診療部内）

FAX：06-6872-8100、e-mail：yamakei@hsp.ncvc.go.jp

記載要綱：字数400字以内、タイトル・著者・所属を明記してください。

3. 症例検討会

- 1) 時 間：17:25-17:55
- 2) 司 会：栗林 幸夫、慶應義塾大学
- 3) 出題施設：国立循環器病センター、埼玉県立循環器・呼吸器病センター、大阪大学
- 4) 回答施設：東海大学、長崎大学、東京慈恵会医科大学
－回答施設には事前に出題症例をお送りしますので、回答はスライドで準備して下さい。
*口演会場前ロビーにて出題症例を供覧いたします。

4. 特別講演

- 1) 演題名：“心・血管病変における遺伝子治療”
- 2) 時 間：13:00-14:00
- 3) 講 師：大野 典也先生、東京慈恵会医科大学微生物学第一教室教授
- 4) 座 長：山田 哲久、東京労災病院

5. 教育講演

- 1) 演題名：“Multidetector-row CT：心大血管疾患への応用”
- 2) 時 間：11:15-12:00
- 3) 講 師：濱田 星紀、大阪大学大学院医学系研究科・医学部生体情報医学
- 4) 座 長：原田 潤太、東京慈恵会医科大学附属柏病院

6. 幹事会

- 1) 日 時：2000年7月14日（金）19:00～
- 2) 会 場：東京ベイ有明ワシントンホテル3F「メープル」

7. 世話人会

- 1) 日 時：2000年7月15日（土）12:00～（昼休み時）
- 2) 会 場：東京ベイ有明ワシントンホテル3F「メープル」

8. 懇親会

- 1) 日 時：2000年7月15日（土）18:00～（学術プログラム終了後）
- 2) 会 場：東京ベイ有明ワシントンホテル1Fレストラン「ジョージタウン」
- 3) 会 費：¥1000

9. 昼食

受付の際にホテル内のレストランで利用できる昼食券をお渡しします。

プログラム

開会の挨拶

8:55~9:00

山田 哲久(東京労災病院)

Session 1

9:00~9:50

座長 木村 元政(新潟大学)

1. 心筋パーフュージョンMRI:45症例における冠動脈造影、核医学所見との比較検討
三重大学
放 ○河田 七香、西出 喜弥、加藤 憲幸、佐久間 肇
竹田 寛
1内 本康 宗信、斉藤 誉宏、井阪 直樹、中野 赳
2. シネMRIによる左室壁厚Bull's-eye画像の検討
愛媛県立今治病院
放 ○東野 博、曾我部一郎、三原 浩
循 小山 靖史、松岡 宏、川上 秀生、井上 勝次
伊藤 武俊
愛媛大学
放 中田 茂、望月 輝一、池添 潤平
3. 急性心筋梗塞患者に見られるヘリカルCTの心筋造影欠損像の慢性期心筋壁厚に及ぼす影響
愛媛県立今治病院
循 ○小山 靖史、松岡 宏、川上 秀生、井上 勝次
伊藤 武俊
愛媛大学
放 東野 博、曾我部一郎、三原 浩
放 中田 茂、望月 輝一
4. 左室造影、CT、RI、MRIによる左室容量測定
愛媛県立今治病院
放 ○東野 博、曾我部一郎、三原 浩
循 小山 靖史、松岡 宏、川上 秀生、井上 勝次
伊藤 武俊
愛媛大学
放 中田 茂、望月 輝一、池添 潤平
5. TI-201心筋SPECTの吸収補正における散乱線補正の効果
熊本大学
放 ○富口 静二、中村 武、古嶋 昭博、松本 政典
勝田 昇、吉良 朋広、西 潤子、高橋 睦正

Session 2

9:50~11:00

座長 内藤 博昭(大阪大学)

6. Multidetector-row CT Coronary Angiographyの初期経験
広島大学
放 ○中西 正、堀口 純、高畑弥奈子、石風呂 実
稲山 雄次、伊藤 勝陽
GE横河メディカルシステム
沈 雲
7. 心拍動に伴う冠動脈の動きの解析 -MRI、CT冠動脈撮像法の最適化をめざして-
東海大学病院
放技 ○原口 信次、吉川 友、田島 隆人
東海大学
放 大瀧 誠、飯野美佐子、斎藤 拓郎、松山 正也
8. マルチスライスCTを利用した新再構成法による冠動脈石灰化の描出：ファントムによる検討
河北総合病院
画診部 ○木村 文子
GE Medical Systems
沈 雲、Tinsu Pan
9. マルチスライスCT-シネモードを用いた簡便な心臓軸2D動画画像の作成の試み
愛媛大学
放 ○望月 輝一、田中 宏明、津田 孝治、菅原 敬文
大元 謙二、池添 潤平
愛媛県立今治病院
放 東野 博
循 小山 靖史、松岡 宏

プログラム

10. マルチスライスCTを用いた心電図同期再構成法における時間分解能の改善

藤田保健衛生大学 診放技 ○安野 泰史、加藤 良一、片田 和廣
藤田保健衛生大学病院 放部 井田 義宏、豊田 昭博
藤田保健衛生大学 放 藤井 直子、古賀 佑彦

11. MD-CTによる肺動脈・下肢静脈同時撮影 —肺動脈塞栓症への応用—

杏林大学 放 ○横山 健一、似鳥 俊明、稲岡 祥幸、高橋 修司
高原 太郎、蜂屋 順一

12. 先天性心疾患児の3D・Cine Electron Beam CT像

山口大学 放 ○岡田 宗正、松永 尚文、高野 勝之
放部 上田 克彦
小児 藤原 元紀

休 憩 11:00～11:15

教 育 講 演 11:15～12:00 座長 原田 潤太(慈恵医大柏病院)

『Multidetector-row CT：心大血管疾患への応用』

濱田 星紀

大阪大学大学院医学系研究科・医学部生体情報医学

昼 休 み 12:00～12:55

事 務 局 連 絡 12:55～13:00 松山 正也(東海大学)

特 別 講 演 13:00～14:00 座長 山田 哲久(東京労災病院)

『心・血管病変における遺伝子治療』

大野 典也 先生

東京慈恵会医科大学微生物学第一教室

プログラム

Session 3

14:00~15:00

座長 似鳥 俊明(杏林大学)

13. 上行大動脈疾患におけるMultislice Helical CTによる心電図同期再構成法の有用性
自治医科大学大宮医療センター 放 ○小林 泰之、田中 修、濱田 健司、松浦 克彦
心外 安達 秀雄
14. MRAとマルチスライスヘリカルCTによるAdamkiewicz動脈の評価
岩手医科大学 放 ○吉岡 邦浩、佐々木真理、玉川 芳春
15. 位相コントラスト・シネMR法による大動脈解離の定量的血流評価
大阪大学 保健学科 ○井内 洋介、内藤 博昭、小縣 裕二、山本 修司
生体情報医学 濱田 星紀、中村 仁信
国立大阪病院 放 東 将浩
大阪府立成人病センター 放診 有澤 淳
16. 大動脈解離を合併したSLEの2例
弘前大学 放 ○齋藤 陽子、淀野 啓、野田 浩、水野 恵子
佐々木泰輔、阿部 由直
17. 光感受性物質ヘマトポルフィリンを用いたヒト大動脈硬化巣における
微小環境の蛍光スペクトル解析
日本医科大学 放 ○町田 稔、林 宏光、田島 廣之、隈崎 達夫
日本医科大学 病理 亀山 孝二、恩田 宗彦、浅野 伍郎
18. 心臓カテーテル検査のフルデジタル化に伴う、動画像システムの構築
国立循環器病センター 放診部 ○田中 良一、高宮 誠、栗林 幸夫

Session 4

15:00~16:10

座長 氷見 和久(日本大学)

19. Coilで塞栓したTCCPG後に顕在化したPersistent right SVCの1例
東北大学 放 ○齋藤 春夫、高瀬 圭、洞口 正之
小児 小澤 晃、田中 高志
心外 遠藤 雅人、田林 暁一
20. カテーテル治療により再開通に成功した肺動脈形成術後完全閉塞の2例
新潟大学 放 ○吉村 宣彦、木村 元政、酒井 邦夫
小児 桑原 厚、矢崎 諭、佐藤 誠一
2外 渡辺 弘
21. 経皮的冠動脈瘻塞栓術の可能性の検討
国立循環器病センター 放診部 ○木村 晃二、田中 良一、栗林 幸夫、高宮 誠
小児 塚野 真也、富田 英、小野 安生、越後 茂之
心外 上村 秀樹、八木原俊克
22. IDCを用いて塞栓術を施行した腎動脈瘤の1例
旭川医科大学 放 ○稲岡 努、花岡 秀人、高橋 康二、峯田 昌之
尾野 英俊、長沢 研一、吉田 慶之、油野 民雄
23. Subclavian steal syndromeに対してステント留置術を施行した2例
東京労災病院 放 ○山田 哲久、並木 珠
東京慈恵会医科大学 放 最上 拓児、貞岡 俊一、佐久間 享、福田 安
長瀬 雅則、入江 健夫、氏田万寿夫、原田 潤太
多田 信平

プログラム

24. 多発性腸骨動脈狭窄病変に対する左上腕アプローチからのPTAの有用性
 日本大学 放 ○氷見 和久、竹本 明子、氷見 園子、羽田 憲彦
 島田 裕司、高橋元一郎、田中 良明
25. IVCフィルター留置後の静脈血栓症に対し、線溶療法とステント留置を施行した一例
 福井医科大学 放 ○坂井 豊彦、山浦 秀和、伊原 昇、伊藤 春海
 3内 荒川健一郎、戸谷 嘉孝、河合 康幸、宮森 勇

休憩 16:10~16:25

Session 5 16:25~17:25 座長 大瀧 誠(東海大学)

26. 著明な腫瘍内出血をきたした右房粘液腫の一例
 長崎大学 放 ○西田 暁史、坂本 一郎、林 秀行、松山 直弘
 林 邦昭
27. ネフローゼ症候群に伴う右房内血栓症の一例
 聖マリアンナ医科大学 放 ○服部 貴行、黒木 一典、宮坂実木子、松本 純一
 遠藤 育世、中島 康雄
28. 左右冠動脈両室瘻を伴った孤立性左室緻密化障害の成人例
 日本大学 放 ○竹本 明子、氷見 和久、氷見 園子、羽田 憲彦
 島田 裕司、高橋元一郎、田中 良明
29. Isolated pulmonary vein stenosis with intrapulmonary compensationの一例
 名古屋市立大学 放 ○伊藤 雅人、原 眞咲、佐竹 元治、中山 淳
 北瀬 正則、宮川 英男、荻野 浩幸、大場 覚
30. 冠静脈洞開口部閉鎖に左上大静脈遺残を合併した成人の一例
 宮城県立瀬峰病院 放 ○伊藤 久雄
 秋田県立脳血管研究センター 放 田村 元
31. 肺癌術後に発症したparadoxical embolismの一例
 佐賀医科大学 放 ○中園 貴彦、松尾 義明、埜口 亮輔、工藤 祥

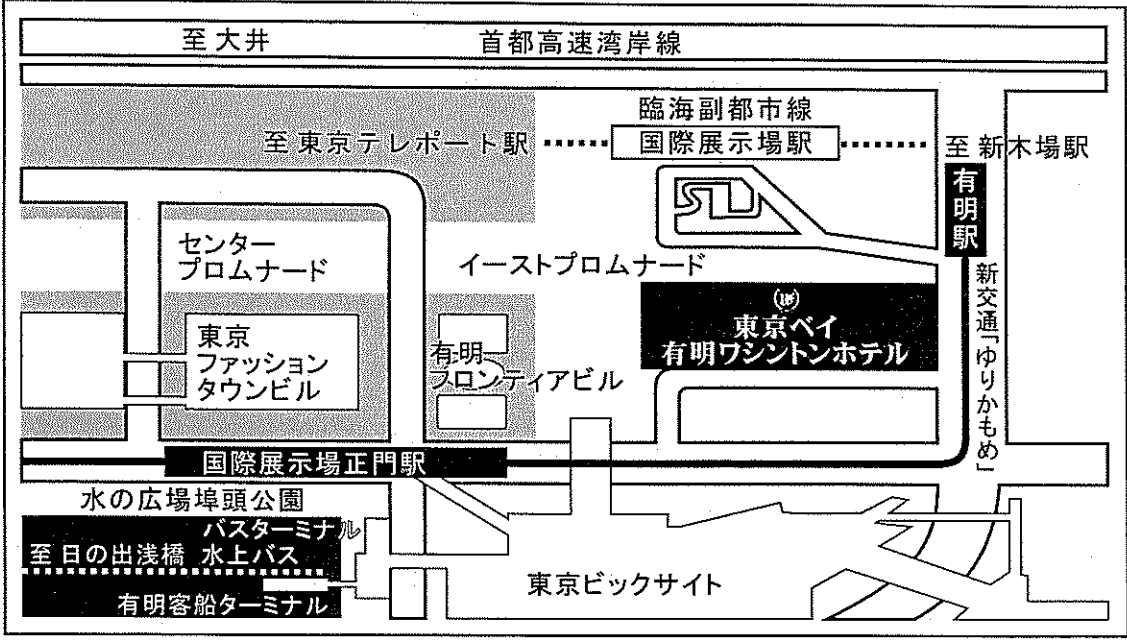
症例検討会 17:25~17:55 司会 栗林 幸夫(慶應義塾大学)

出 題	回 答
国立循環器病センター	東海大学
埼玉県立循環器・呼吸器病センター	長崎大学
大阪大学	東京慈恵会医科大学

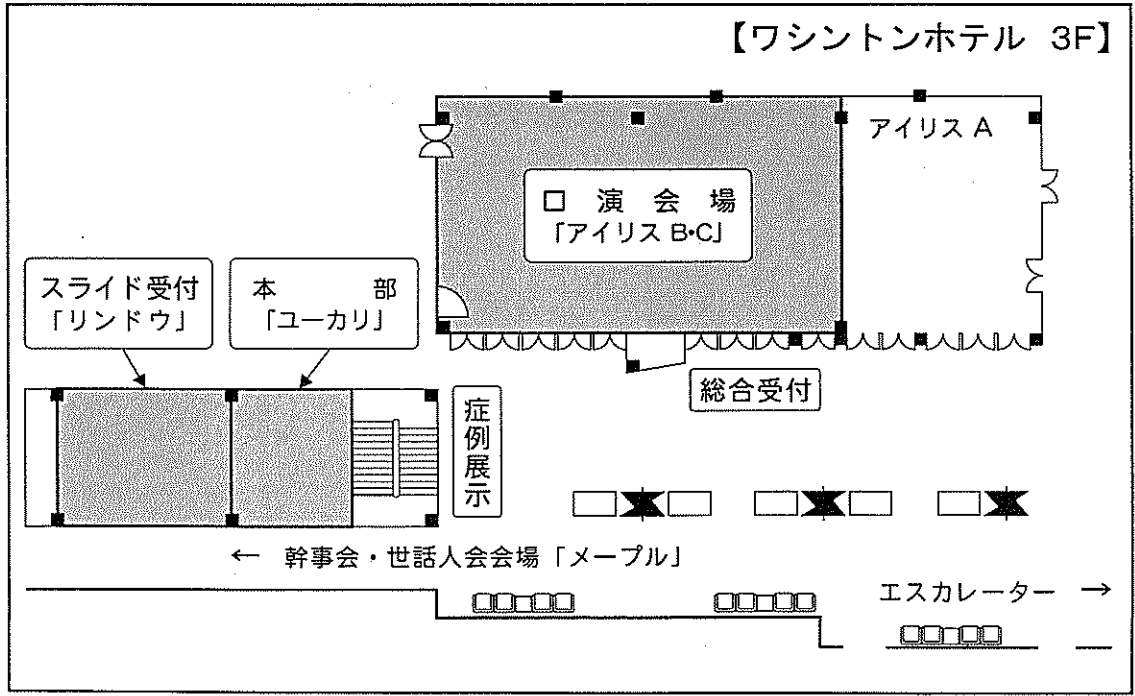
閉会の挨拶 17:55~18:00 多田 信平(東京慈恵会医科大学)

会場のご案内

【東京ベイ有明ワシントンホテル】



- ◆電車で
 - 新橋駅より、東京臨海新交通「ゆりかもめ」にて[国際展示場正門駅]下車、徒歩3分。
 - 新木場より、臨海副都心線にて[国際展示場駅]下車、徒歩3分。
- ◆エアポートリムジンで
 - 羽田空港より、約20分。



幹事会・世話人会会場:3Fメープル